

2023年3月31日

保育所保育指針において、「保育の内容等の自己評価」として、保育士等は自らの保育実践を評価するよう努めること、またこれを踏まえて保育所は保育の内容等について自ら評価を行い、その結果の公表に努めることが示されています。本園でも保育の質を高め、保育の改善・充実を図るため、自己評価に取り組んでいます。園の保育、職員自身の取り組みに真摯に向き合い、謙虚に見つめ直し、目指している保育に結びつけるための評価にしたいと思います。評価の結果を踏まえ改善に努め、日々の保育がより充実したものとなり、子どもたちの健やかな育ちのために努力していくものになるように評価を公表いたします。

評価対象期間

2022年4月1日から2023年3月31日まで

評価対象者

睦保育園全職員 22名

評価について

A：達成できた B：ほぼ達成できた C：一部改善を要する D：改善を要する

1 保育の理念・方針・目標

	A	B	C	D	総合 評価
① 設立の精神に基づく保育理念と方針を理解している。	8	14	0	0	B
② 設立の精神に基づいた保育を行っている。	7	15	0	0	B
③ 園の方針や目標をふまえて、クラスの年間目標を立てている。	6	16	0	0	B
④ 担当者間で話し合い、主任に相談して保育計画を立てている。	6	16	1	0	B
⑤ 保育計画は一人ひとりの発達にも留意している。	6	14	2	0	B
⑥ 自らの保育を振り返り、反省をまとめ、向上や改善に努めている。	2	14	5	1	B

2、保育の内容・不適切保育の防止

	A	B	C	D	総合 評価
① 保育や生活の中で「ねらい」や「内容」が達成されるように配慮している。	14	6	2	0	A
② 子ども一人ひとりを大切にして不適切保育をしていない。	16	6	0	0	A
③ 子どもたちが日々過ごすための安全な環境や、衛生に努めている。	15	5	2	0	A
④ 身体的、精神的、情緒的発育等、多面的に子どもの状態を把握することに努めている。	15	6	1	0	A
⑤ 保育の中で「ダメ」「ヤメテ」などの否定的な言葉を多く使用していない。	12	8	2	0	A
⑥ 特定の子どものみを特別扱いしていない。	14	7	1	0	A
⑦ 保育室の整理整頓に努め、いつも気持ち良く保育を行えるように心がけている。	16	5	1	0	A
⑧ 行事の計画や実施にあたり、前回の反省を反映している。	12	9	1	0	A
⑨ 子どもの食生活を充実させるために、工夫や、改善を行っている。	10	11	1	0	B

3、園の組織・役割分担

① 職場内で自分から連携をとるように努めている。	10	9	3	0	A
② 研修への参加や専門書等による自己研鑽や、知識、技能の向上に取り組んでいる。	5	13	4	0	B
③ 職員間での報告・連絡・相談ができています。	7	12	3	0	B
④ 職場の中で自分の役割を自覚し、努力している。	4	15	3	0	B
⑤ 保育の質の向上、業務の効率化を図るような提案を行っている。	13	9	0	0	A
⑥ 同僚の思いに寄り添い、協力するように努めている。	13	9	0	0	A
⑦ 自分が任せられている仕事は責任をもって取り組んでいる。	8	12	2	0	B
⑧ 職員会や話し合いで必要な質問や、意見を発言している。	8	10	4	0	B
⑨ 研修で得た内容は園に報告し、他の職員に伝え保育に活かしている。	13	8	1	0	B

4, 家庭・地域

	A	B	C	D	総合 評価
① 保護者に対して、丁寧な言葉遣いや気持ちの良い対応を心がけている。	13	9	0	0	A
② 送迎時に子どもの姿等を保護者に伝えている。	6	15	1	0	B
③ 保護者に子どもの成長や課題を伝える機会をもち、連携をとるよう努めている。	6	14	2	0	B
④ 虐待の様子が見受けられないか日々、子どもや保護者の様子を確認し、早期発見に努めている。	16	6	0	0	A
⑤ 家庭環境での子どもの状況を把握している。	4	16	2	0	B
⑥ 保護者や地域の子育て世帯の意見を受け入れ、保育に反映している。	4	15	3	0	B
⑦ 保護者へは平等に対応している。	14	8	0	0	A

5, 事務管理・運用

① 個人情報適切に管理している。	20	2	0	0	A
② 園内で知り得た事柄に関して、守秘義務を徹底できている。	19	3	0	0	A
③ 金銭等を取り扱う場合、適正かつ適切に処理できている。	18	4	0	0	A